

鳥取県商工会議所連合会

第 93 回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は令和 2 年 1 月、第 93 回県内景況調査を実施、その結果をご報告いたします。
2. 調査時点 令和元年 10～12 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 125 件（83.3%）
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
B S I＝1／2（X－Z） 但し（X＋Y＋Z）＝100%

●調査結果

[前年同期比](平成 30 年 10～12 月比)

県内全業種の売上高は、5.9 ポイント悪化し「-13.2」となりました。全ての業種で収益状況、業況判断の項目が悪化しており、製造業の業況判断の項目が 25.3 ポイント下落するなど、米中貿易摩擦などの不安定な国際情勢や長引く人手不足といった要因が影響しているものと推察されます。

境港地区の全業種の売上高は 8.6 ポイント改善し「-2.5」となりました。サービス業が 20.0 ポイント改善し「20.0」、建設業が 12.5 ポイント改善の「12.5」となっているほかは、全ての業種がマイナス値を示しており、企業を取りまく環境は厳しいものとなっています。

[来期見通し](令和 2 年 1～3 月見通し)

県内全業種の売上高の見通しは、5.3 ポイント悪化の「-19.9」となりました。売上単価など 4 項目が改善したものの、大半の項目はマイナス値となっており、県内経済は力強さを欠いています。

境港地区の全業種の売上高の見通しは、6.4 ポイント悪化し「-17.5」となりました。建設業では 5.0 ポイント改善したものの「-25.0」となるなど全業種でマイナス値を示しており、依然として不透明な先行きに対し、中小企業は慎重な姿勢を示しています。

[経営上の問題点]

県内全業種の経営上の問題点は、全ての業種で多くの回答があった「売上・受注の減少」(16.1%)が首位となり、以下に「人手不足」(13.2%)、「経費の増加」(12.7%)、「消費・需要の停滞」(12.1%)と続いています。記述式の回答では、人手不足に関して「宿泊業ではいまだに底が見えておらず、今後更に深刻となる可能性がある」といった意見がありました。また、経費増加に関して「前年と比較した経費上昇分は、カバーしきるまでに至っていない。今後も厳しい状況の継続が予想される」と不安の声が聞かれました。

境港地区全業種では、「消費・需要の停滞」「経費の増加」(15.1%)が同率で首位となりました。以下、「人手不足」(13.7%)、「競争激化」「原材料・仕入価格上昇」「店舗・生産設備不足・老朽化」(10.3%)と続いています。「消費・需要の停滞」は小売業で最も多い回答となっており、消費税率引き上げによる個人消費の低迷を感じさせる結果となりました。

前年同期比

平成30年10～12月比

※（ ）内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	125	-13.2 (-7.3)	1.2 (-4.1)	-3.7 (-1.7)	1.3 (3.5)	-14.9 (-3.7)	-15.7 (-5.3)
	20	-2.5 (-11.1)	7.5 (0.0)	2.7 (-3.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (2.8)
製造業	40	-10.0 (5.3)	2.5 (7.9)	-5.0 (-1.4)	-2.6 (2.7)	-15.0 (1.3)	-20.0 (5.3)
	4	-12.5 (0.0)	12.5 (25.0)	12.5 (12.5)	0.0 (12.5)	-12.5 (25.0)	-25.0 (25.0)
非製造業	85	-14.7 (-13.0)	0.6 (-9.4)	-3.1 (-1.9)	3.2 (3.8)	-14.9 (-6.0)	-13.7 (-10.0)
	16	0.0 (-14.3)	6.3 (-7.2)	0.0 (-7.7)	0.0 (-4.6)	3.1 (-7.2)	6.3 (-3.6)
(建設業)	24	-6.3 (-11.6)	-2.1 (-11.6)	4.2 (2.0)	9.1 (13.1)	-10.4 (-4.0)	-8.4 (-5.8)
	4	12.5 (0.0)	0.0 (-10.0)	25.0 (0.0)	16.7 (25.0)	25.0 (20.0)	25.0 (10.0)
(卸売業)	19	-31.6 (-25.0)	10.6 (-7.5)	-7.9 (-5.0)	2.7 (5.0)	-18.4 (-7.5)	-18.5 (-12.5)
	3	-33.4 (-33.4)	16.7 (-16.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-16.7 (-16.7)	0.0 (-16.7)
(小売業)	20	-12.5 (-13.2)	-10.0 (-15.8)	-2.5 (-7.9)	-2.5 (-7.9)	-22.5 (-7.9)	-15.0 (-13.2)
	4	-12.5 (-25.0)	0.0 (-12.5)	-12.5 (-37.5)	-12.5 (-37.5)	-12.5 (-37.5)	0.0 (-25.0)
(サービス業)	22	-11.4 (-2.5)	4.8 (-2.5)	2.8 (2.6)	2.8 (3.0)	-9.6 (-5.0)	-14.3 (-10.0)
	5	20.0 (0.0)	10.0 (25.0)	-12.5 (50.0)	0.0 (0.0)	10.0 (0.0)	0.0 (25.0)

来期見通し

令和2年1～3月見通し

※（ ）内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	125	-19.9 (-14.6)	-2.5 (-6.6)	-4.7 (-6.7)	0.4 (2.2)	-11.4 (-12.4)	-8.5 (-13.0)
	20	-17.5 (-11.1)	0.0 (-8.4)	0.0 (-5.9)	0.0 (0.0)	0.0 (-11.1)	2.5 (-5.6)
製造業	40	-19.3 (-5.6)	-1.3 (1.4)	-2.5 (-4.1)	-1.3 (0.0)	-8.8 (-2.7)	-5.0 (-5.4)
	4	0.0 (12.5)	-12.5 (12.5)	12.5 (12.5)	0.0 (12.5)	12.5 (12.5)	-25.0 (12.5)
非製造業	85	-20.2 (-18.5)	-3.1 (-10.1)	-5.7 (-8.0)	1.3 (3.2)	-12.7 (-16.7)	-10.3 (-16.3)
	16	-21.9 (-17.9)	3.1 (-14.3)	-3.3 (-11.6)	0.0 (-4.6)	-3.1 (-17.9)	6.3 (-10.7)
(建設業)	24	-20.8 (-15.4)	-2.1 (-9.7)	-4.2 (-8.0)	8.7 (10.4)	-12.5 (-15.4)	-6.3 (-11.6)
	4	-25.0 (-30.0)	0.0 (-10.0)	12.5 (-10.0)	12.5 (12.5)	12.5 (-20.0)	12.5 (-10.0)
(卸売業)	19	-36.1 (-22.5)	0.0 (-10.0)	-5.6 (-5.0)	0.0 (5.0)	-22.2 (-20.0)	-16.7 (-20.0)
	3	-33.4 (-16.7)	16.7 (-33.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-16.7 (-16.7)	0.0 (-16.7)
(小売業)	20	-20.0 (-22.2)	-13.2 (-19.5)	-8.8 (-13.9)	-2.6 (-8.3)	-15.8 (-13.9)	-19.5 (-20.6)
	4	-25.0 (-12.5)	0.0 (-12.5)	-12.5 (-25.0)	-12.5 (-25.0)	0.0 (-25.0)	0.0 (-12.5)
(サービス業)	22	-6.9 (-15.0)	2.4 (-2.5)	-5.0 (-5.3)	-2.7 (3.0)	-2.3 (-17.5)	-4.6 (-15.0)
	5	-10.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-12.5 (0.0)	0.0 (0.0)	-10.0 (0.0)	-10.0 (0.0)

BSI = 1/2 (X - Z) X = 上昇・増加 Y = 不変・横バイ Z = 減少・下降 但し (X + Y + Z) = 100%